



迦葉山和尚台

コノハズクの鳴く天狗伝説の霊峰

迦葉山

▲ かしょうざん

▲ 標高 / 1,322.4 m

巨大な天狗面で有名な弥勒寺の後ろにそびえる迦葉山。頂上は南側の眺望が開け、戸神山や三峰山、子持山などを眺めることができます。鎖場や岩の道があって、短いながら面白いコース。体力に余裕のある人は尼ヶ禿山まで足をのぼすのもよいでしょう。

- ◀ 登山道 0:20所要時間
- 🍴 食堂
- 🚻 トイレ
- ☎ 電話
- 💧 水
- 🅑 駐車場
- 📍 道標
- 📢 看板

伝説

■ 怪力の僧、中峰

天養慶順禪師が弥勒寺を再興した際、禪師についてやってきた僧・中峰は、一人で大木を切り倒してきたり、岩に穴を掘って胎内潜りとし羅漢像を安置するなど、人の力とは思えない働きをしました。そしてある時、「私は迦葉(仏陀の十大弟子の一人)の化身である。未永く寺を守ろう」といって飛び去り、あとには天狗の面が残されていました。今でも、「中峰尊」として崇められ、天狗面は弥勒寺の名物になっています。



新緑のブナ林

ブナ、アスナロなどの
樹林の道



山頂から戸神山、三峰山、子持山を望む



迦葉山弥勒寺山門



迦葉山弥勒寺全景